

入場無料

「福島のがた」写真展のお知らせ

福島の写真家が3.11後の原発周辺を活写。

マスメディアでは知りえない真実を開示。

- ・風化させない 記憶にとどめ次世代に伝える
 - ・思いやる心 未だ10万人以上が避難生活
 - ・明日は我が身 30年以内に70%の確率で首都圏も
- 3.11のアーカイブス、防災への啓発イベント。

首都直下地震はいつ来る？! 今、そこにある危機 Are you ready ?

—記—

内容：写真の展示（A3パネル写真140枚）入場無料

会場：川崎市役所 第3庁舎 1Fロビー（右下案内図）

日時：平成26年2月14日（金）～2月20日（木） 9時～17時

講演会：2月14日11時 同上ロビーにて

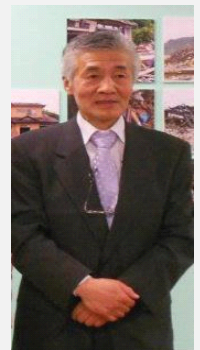
写真家・飛田氏本人が撮影秘話・復興への思いを語ります。

講師略歴：1947年福島県三春町生まれ・在住。

全国の職人や自然を撮影。日本の伝統・文化を記録。

「写真集・三春の職人」は国会図書館に永久保存。

3.11以降、警戒区域周辺をはじめ被災地の状況を撮影
全国の自治体・大学などで写真展・講演会を開催中。



飛田晋秀氏

展示写真例：3.11被災時刻で止まったままの時計



「福島のがた」<http://www.hida-fukushima.com/>
ご意見・要望・お問い合わせ info@warm-japan.biz

会場：川崎市役所第3庁舎（川崎区東田5-4）



あなたの町でも開催します。メールお寄せ下さい。